社会福祉法人
悠久会

ここで生きる。
こころで生きる。

法人本部
銀の星学園

〒855-0041 長崎県島原市宮の町249-1
[TEL] 0957-62-2961・[FAX] 0957-62-2988
[mail] info@yukyukai.or.jp
yukyukai.or.jp

Social Welfare
Service Corporation
YUKYUKAI

福祉と街づくり

社会福祉法人 悠久会は社会福祉黎明期であった昭和41年に創設されました。

当時は障がい福祉に対する理解も乏しい時代である中、支援の手を必要とする人達のために使命感と情熱をもって取り組んだ福祉の先人達。その実践や想いが人々の心を動かし共感を呼び、現在では、社会が共生社会の実現を理念として掲げるほどになりました。当法人においては、地域住民の理解や関心の薄い時代より、「まちなか」において事業を展開してまいりました。地域に根差した社会福祉法人でありたい。それこそが我々の思いです。

地方も人口減少という課題を抱え、我々が住み暮らす島原半島も例外ではありません。「まち」があってこその地域であり、より良き福祉を展開するには、より良きまちでなければなりません。持続可能なまち、持続可能な福祉を目指すべく、我々、福祉に携わる者も、積極的にまちづくりに関わること、福祉を通したまちづくりという観点から事業を行うことが重要です。そのためにはまちに住み暮らす、様々な方とのパートナーシップが必要であり、連携を行うにあたり共通の言語・指標となるのが持続可能な社会を目指す「SDGs」ではないでしょうか。SDGsを推進することで、まちが良くなり、福祉も良くなる。絶望や閉塞感漂う、そのような未来を次世代に残してはなりません。夢や希望の持てる社会の実現のために、我々、悠久会はSDGsの推進、より良き福祉の推進に取り組んでまいります。

理事長
永代 秀顕



沿革

昭和41年	1月24日	社会福祉法人 銀の星学園 認可
昭和41年	4月 1日	知的障がい児施設「銀の星学園」開園(定員40名)
昭和47年	4月 1日	重度児童棟「明けの星寮」完成
昭和48年	4月 1日	「たけしま保育園」事業開始
昭和49年	4月29日	宮内庁より御下賜金下附
昭和49年	5月 1日	知的障がい者入所更生施設「若菜寮」事業開始
昭和53年	10月30日	若菜寮宮中献穀奉仕
昭和57年	4月 1日	知的障がい者入所更生施設「明けの星寮」事業開始
昭和63年	4月 1日	福祉ホーム「都久志荘」事業開始
平成12年	4月 1日	「銀の星学園」児童福祉施設から知的障がい者施設へと変更
平成17年	6月 2日	知的障がい者通所授産施設「ありえ未来ワークセンター」事業開始
平成22年	5月 1日	「花ぞのパン工房」事業開始
平成22年	9月 3日	グループホーム「第二都久志荘」完成

法人の成り立ち

社会福祉法人 悠久会は猛島神社の宮司であった、寺田猛 初代理事長が地域社会への奉仕の一環として、民生児童委員就任中に、神に仕えるものとして、知的障がいの人々の「明日への幸せと生きがい」を求めて、人生を社会・公共のために役立たせたいという固い信念のもと設立されました。



目 次

- 福祉と街づくり・沿革 …… 01
- 法人の成り立ち・目次 …… 02
- 悠久会 法人マップ …… 03・04
- 暮らす …… 05
  - 銀の星学園 …… 06
  - 明けの星寮 …… 07
  - 若菜寮 …… 08
  - 都久志荘 …… 09
  - グリーンハイツ …… 10
- 働く …… 11
  - きらり作業所 …… 12
  - 島原むすびす …… 13
  - 花ぞのパン工房 …… 14
  - 百花の森工房 …… 15
  - ありえ未来ワークセンター …… 16
- 保育 …… 17
  - いろは保育園 …… 18
  - たけしま保育園 …… 19
  - それぞれの園の取り組み …… 20
- 地域 …… 21
  - スマイル・あいりす・ばれっと …… 22
- 支援員 …… 23・24
- SDGs・YDGs・悠久会の取り組み …… 25・26

平成23年	3月 4日	法人名称を「社会福祉法人 銀の星学園」より「社会福祉法人 悠久会」へと変更
平成23年	4月 1日	障がい者自立支援法に基づき新体系へ移行に伴い「知的障がい者入所更生施設」から「障がい者支援施設」へと種別名称変更。
平成23年	5月 1日	「百花の森工房」事業開始
平成23年	11月 1日	相談支援事業所「銀の星学園」事業開始(現在「あいりす」へと名称変更)
平成24年	2月 1日	児童デイサービス「スマイル」事業開始
平成24年	4月 1日	グループホーム「グリーンハイツ」事業開始
平成24年	4月 1日	グループホーム「第三都久志荘」完成
平成24年	7月 1日	「きらり作業所」就労訓練室 完成
平成25年	4月 1日	グループホーム「第二グリーンハイツ」完成
平成27年	8月 1日	県南障害者就業・生活支援センター「ばれっと」事業開始
平成28年	8月 5日	おむすびカフェ「島原むすびす」OPEN
平成31年	4月 1日	企業主導型保育所「いろは保育園」事業開始

Social Welfare Service Corporation YUKYUKAI



悠久会 法人マップ

島原駅周辺地区一帯に悠久会の
事業所が点在しています。
島原駅から徒歩５分圏内に事業所を
置くことで事業所間の連携を
円滑に計りながら地域清掃やイベントを
通して地域貢献を行なっています。

Social Welfare Service Corporation YUKYUKAI

こころから、生きる。

楽しい時間は、すぐに過ぎるように感じた。

嫌なことがある時は、前日から憂鬱だった。

試験の時は緊張したけど、

好きな人と一緒にいる緊張とはちょっと違った。

そして、そのどんなシーンでも、終わった後はぐっすり眠れたし、

明日も頑張ろうと思えた。

そうだ。私たちはからだだけで生きているのではなく、

こころも生きているんだ。

さあ、感動しよう。思い切り笑おう。

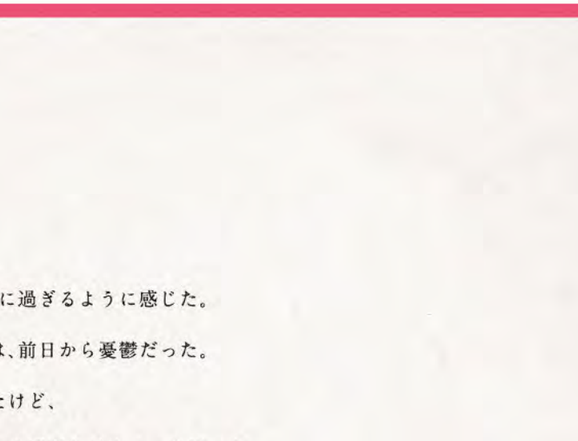
時にはつまずくこともあるかもしれないけれど、

それだって生きている証拠。

こころから、生きること。

こころから、生きるを支えること。

私たちは、悠久会です。



悠久会のサービス

障がい者支援施設・グループホーム

安心で快適な生活を望む方に。

障がい者支援施設では、利用者の方に安心で快適な生活を送って頂けるために24時間365日の生活支援サービスを提供しております。生活を支える、生活支援員のみならず、看護師や栄養士も配置しておりますので、健康で安心した生活を過ごすことができます。重度高齢化にも対応できるように、設備面ではバリアフリーや入浴設備、エレベーター、防災面ではスプリンクラーも完備しております。当法人の入所施設は島原駅徒歩5分圏内と街中にあることも大きな特徴であるため、地域との交流も行いやすい立地条件にあります。

銀の星学園









24時間365日対応。利用者の方の生活支援を行う入所施設。



個別支援計画書に基づいて、「生活の質(QOL)の向上」「機能維持」「清潔・健康面の保持」「安全面の確保」「地域交流」他、個々の利用者のニーズに応じる支援を目的としています。

年間行事予定

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
鬼火	節分	ひなまつり	がまだすマラソン大会	ゆうあいスポーツ大会	悠久会まつり	ボウリング大会	お盆帰省	悠久会レクリエーション交流会	海岸清掃クリーン作戦	施設外レクリエーション	利用者忘年会



社会参加

地域交流、余暇活動を通し社会参加の機会を設け社会の一員としての自信をつけていきます。



貢献活動

地域清掃や合同清掃、猛島海岸沿い等の地域のゴミ拾いなど、地域への貢献活動を行います。



機能維持

ラジオ体操、歩行・地域散策、リハビリ機能維持の他、みかんの皮むき作業にも取り組みます。



憩いの時間

園庭で花壇や野菜を育て鑑賞したり、ドライブやおやつ外食など、イキイキとできる時間があります。

概要 ●長崎県島原市宮の町249-1 ●TEL.0957-62-2961・FAX.0957-62-2988

実施サービス

- ●施設入所支援 40名
- ●生活介護 40名
- ●短期入所(ショートステイ) 2名
- ●日中一時支援
- ●共生型サービス
  (事業所で一体的に高齢者と障がい者へのサービスを提供)





明けの星寮









住み慣れた地域で一人一人の個性を活かしたオンリーワンの力を共に育む。



利用者のニーズや個性を尊重し、サービス提供のみに限定せず福祉の街づくりや地域住人との連携など、地域交流を重視した支援に努めます。また、通所利用者の受け入れも多く、明るく開放的な雰囲気でサービスを提供します。

年間行事予定

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
新年会・年祝い会	節分	ひなまつり	がまだすマラソン大会	ゆうあいスポーツ大会	悠久会まつり	七夕まつり	お盆帰省	悠久会レクリエーション交流会	社会見学旅行	合同総合避難訓練	餅つき大会



開かれた施設

地域交流の推進のため施設を一部開放する取組やイベント参加等により地域との共生、開かれた施設を目指します。



個別ケア

利用者一人ひとりの個性やニーズに合わせたケアを行い、その人らしく生活できる場所を提供します。



日中一時支援

障がい者を日常的に介護している家族の一時的な負担軽減を図ります。



環境作り

法人内、他事業所、自治体、就労継続支援Ｂ型等と連携を密に図り「ワンチーム」となって心地よい環境作りに努めています。

概要 ●長崎県島原市宮の町626-1 ●TEL.0957-63-7280・FAX.0957-63-7275

実施サービス

- ●施設入所支援 30名
- ●生活介護 40名
- ●短期入所（ショートステイ）7名
- ●日中一時支援
- ●就労継続支援B型20名
  （花ぞのパン工房10名、明けの星寮10名）





若菜寮









新しい建物、市街地に近い立地で、快適な日常生活環境を実現。



集団的プログラムの中にも個別化を図り、一人一人のニーズにできる限り応えることで、生活不活発病を防止し利用者の生活の質の向上を図り、潤いと生きがいのある毎日を目指します。

年間行事予定

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
鬼火	利用者年祝い会	花見会 火災避難訓練	がまだすマラソン大会	ゆうあいスポーツ大会	悠久会まつり 水害避難訓練	長崎県施設利用者球技大会	防犯訓練	悠久会レクリエーション交流会	長崎県施設職員球技大会	社会見学旅行	火災避難訓練



グループ活動

利用者の日常生活での動作、心身機能に応じてグループ別の活動、リハビリテーションを行います。



余暇活動

希望に応じて、馬とのふれあいや季節ごとの体験活動を実施。能力を考慮し作業を分担しています。



地域交流

清掃活動や行事に参加し、地域との交流を図ります。また、達成感につながるようなイベントも行います。



社会経験

買い物、外食、温泉、映画鑑賞などを通じて社会経験を重ね、個々の自信や生活意欲を高めます。

概要 ●長崎県島原市新田町605-2 ●TEL.0957-63-3850・FAX.0957-63-3896

実施サービス

- ●施設入所支援 40名
- ●生活介護 60名
- ●短期入所 4名
- ●共生型サービス
  （事業所で一体的に高齢者と障がい者へのサービスを提供）





都久志荘













小規模かつ家庭的な雰囲気の中、それぞれのライフスタイルに合わせた支援を実施。

グループホームにおいて日常生活上の介護及び生活等に関する相談、
その他の暮らしに関する相談、日常生活の支援を親身になって行っています。

グループホームでの暮らし

世話人の援助を受けながら家庭環境に近い環境で生活を送られています。
日中は、法人内の就労や周辺地域の企業にお勤めされており、夜には帰宅されるライフスタイルを送られています。日々の生活の中で利用者の方が抱える不安、悩みに耳を傾け利用者の方が地域において自立した生活が送れるように私たちは支援しています。

06:00 起床 / 07:00 朝食 / 08:00 出勤 / 16:00 帰宅 / 17:00 夕食 / 18:00 入浴

利用者の日中活動：きらり作業所や花ぞのパン工房など就労継続支援の他、生活介護サービスの利用など、様々な活動をしています。



安全への配慮

手すり設置やバリアフリー、舗装やセンサーライト設置など、利用者の方々の安全に十分配慮しています。



利用者主体

日中は、働きにでたり、生活介護に通われたり。利用者が望む生活スタイルを選択できるように支えます。



困りごと対応

どのような些細なことでも、日常の困りごとや相談事は世話人さんたちがサポートいたします。



楽しい団らんの場

地元の食材を使用した、手作りの温かい料理を提供。家庭に近い雰囲気の食卓を提供します。

概要

都久志荘　長崎県島原市新田町284-2　TEL.0957-63-1673
第二都久志荘　長崎県島原市新田町530-3　TEL.0957-62-5679
第三都久志荘　長崎県島原市宮の町245-2　TEL.0957-64-4151

実施サービス：障がい者グループホーム 26名（男性棟：7名／女性棟：19名）
共同生活援助事業（介護サービス包括型）





グリーンハイツ









地域の中で共同して、本人らしく心豊かで質の高い自立生活を支援。

利用者の身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じた支援の提供が
漫然かつ画一的なものにならないよう心がけています。



グループホームでの暮らし

グループホームとしては大型の建物であり、敷地に男性棟と女性棟が隣り合うように並んでいます。近隣には、広大な茶畑が広がる自然豊かな環境で充実した生活を送ることができます。
日中は、固辺の事業所へ働きに出る方もいらっしゃいますが、高齢の方も多くバックアップ施設である若菜寮へ通所され生活介護を利用されたり、余暇の活動を楽しまれています。

06:00 起床 / 07:00 朝食 / 08:00 出勤または若菜寮へ通所 / 16:00 帰宅 / 17:00 入浴 / 18:00 夕食

利用者の日中活動：百花の森工房など就労継続支援の他、若菜寮では創作活動や余暇活動を利用者それぞれが楽しまれています。



若菜寮との連携

バックアップ施設として若菜寮との日常生活での交流や行事の共同開催を行います。



夜間支援体制

夜間支援体制を確保し重度高齢化に対応するとともに、日中においても通院に付き添います。



充実した休日

モットーは利用者主体。利用者が充実した休日を過ごすことが出来るように職員を配置しています。



自分らしさ

日常生活も、自己決定も、本人らしさを尊重。買い物や外出など、イキイキとした暮らしを応援します。

概要　長崎県島原市礫石原町丙723-1　TEL.0957-65-5036・FAX.0957-65-5037

実施サービス：障がい者グループホーム 27名（男性棟：20名／女性棟：7名）
共同生活援助事業（介護サービス包括型）





S 働く Work

ひとの、あいだに。

ひとだから、悩む。

ひとだから、ぶつかる。

ひとだから、押しつぶされそうになりながらも責任を持ち、

ひとだから、苦しくなるほど誰かを愛する。

ひとは時々しんどいけれど、

でも、ひとだから、「ありがとう」の言葉に勇気をもらえる。

その先に、笑顔になれる。

悩みも衝突も重圧も、そして笑うことも、

ひとだけが与えられた特権。

そんなたくさんの感情のあいだに立つとき、

ひとは人間と呼ばれるのでしょう。

人間としての素晴らしい仕事を。

私たちは、悠久会です。



悠久会のサービス

就労継続支援事業所

サポートを受けつつ働きたい方に。
働いて収入を得たいけれども、一般就労が難しい方。サポートがあれば働くことができる人達に向けて、就労支援サービスを提供しています。色々な仕事にチャレンジしてみたい方に向けた多種多様な就労メニュー。パン屋、おむすびカフェ、給食提供等の飲食サービス。レーザーカッター等のPCを活かした製造事業、陶芸事業、農作業や公園等の清掃作業、島原市のゴミ袋を製作する製袋作業、島原半島の地場産業である素麺の袋詰め作業や箱折り作業等の仕事を職員のサポートを受けながら取り組むことができます。

きらり作業所









就労継続支援A型・B型。
利用者一人ひとりの自己実現を応援します。

障がい者の方で一般就労が困難な方、サポートを受けながら働くことができる方を対象として、就労の機会を提供しています。
また、職業能力向上のための支援や、一般就労の求職活動支援なども行っています。

1日の作業の流れ

8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	15:00	15:40	15:50	16:00
送迎・バイタルチェック	作業開始	休憩	作業再開	昼食・昼休み	作業再開	休憩	清掃	作業終了・着替え	退勤・送迎



給食調理

法人内の入所施設である若菜寮や、銀の星学園の給食を提供する厨房業務を請け負っています。



製袋作業

島原市の指定ゴミ袋などの製作を通して、働くうえで必要な知識や技能の向上に努めます。



農作業

自然に親しみ、体力づくりを目的としたプログラムで、自分自身の可能性の広がりを感じます。



製造部門

3D木材加工およびレーザー加工を行う作業では、今後オリジナル商品の開発を目指しています。

概要 長崎県島原市新田町282-2 TEL.0957-73-9866・FAX.0957-73-9876

実施サービス
- 就労継続支援A型 13名／B型 21名
- 生活介護 6名

作業支援
- 製袋作業（島原市ゴミ袋製作）
- レーザー加工、木工事業（3Dターニングマシン）
- 調理業務（A型）
- 施設外就労（農作業等）
- 受託作業（除草・清掃、かんざらしの白玉つくり等）





島原むすびす

就労継続支援A型事業所

一般企業への就労が困難な障がい者に機会を提供するとともに、生産活動を通じ、
知識と能力の向上に必要な訓練などの障がい福祉サービスを供給することを目的としています。









おむすびを通して地域とつながる。島原の魅力を発信するアンテナショップとして地方創生に貢献。



障がいをお持ちの方々と共に地元の食材を生かしたおむすびを提供しています。
地元企業とのコラボ商品の開発等、食材や商品のPRの場として島原半島の魅力を発信しています。

1日の作業の流れ

8:00	9:00	11:00	12:00	13:00	16:00
出勤・作業開始	調理・野菜洗浄・包装・商品の陳列	開店	昼食・休憩	作業再開 接客・調理	退勤



働きがい

職業指導員からの支援を受けながら調理、清掃、商品の陳列など、本人の能力に合わせてできることから始める仕事です。



地元の食材

黒米といった希少な素材から海苔や塩にいたるまで地元の食材を使ったメニューを提供しています。



脱プラスチック

美味しく安全な食材は自然環境を守ることから。地球環境保護のためプラスチック製のストローや容器の削減に取り組んでいます。



地域との協力

地域の企業と連携しながら島原の魅力をPR。地元の方々にも魅力を再発見してほしいと願っています。

概要 ●長崎県島原市片町578番地8 ●TEL.0957-73-9555

実施サービス ●就労継続支援A型　店舗：定員2名

作業支援 ●カフェメニューの調理、配膳 ●食器洗浄 ●調理場の清掃





花ぞのパン工房

就労継続支援B型事業所

一般企業への就労が困難な障がい者に生産活動を通じ、知識と能力の向上に必要な訓練などの障がい福祉サービスを供給することを目的としています。B型は雇用契約を結ばず、利用者が作業分のお金を工賃としてもらい、比較的自由に働ける"非雇用型"です。









美味しいパンや菓子の製造・販売。障がいを乗り越えて、いきいきと輝ける場所。



パンやお菓子の製造、販売を通して「働くこと」への理解や能力の向上を目指し、
住み慣れた町で充実した生活を送れるよう支援しています。

1日の作業の流れ

8:00	9:00	10:00	10:10	12:00	13:00	13:30	15:00	16:00
送迎・更衣・バイタルチェック	作業開始・施設外就労出発	休憩	作業再開	昼食・昼休み	作業再開	施設外就労出発	清掃(30分)・着替え	送迎



地域交流

地域のイベントへの参加、地元企業（島原鉄道）とのコラボ商品の開発など、地域との連携に力をいれています。



安全な食品

製造しているパンは、添加物を控え、材料にこだわり、しっとりモチモチとした味は好評です。



働く喜び

パンの製造・販売を通して、地域社会との繋がりをもっていきいきと働ける場を目指します。



販売活動

卸売り、店頭販売だけでなく、地元アーケードやイベント会場への出店を行っています。

概要 ●長崎県島原市北門町126 ●TEL.0957-64-3230・FAX.0957-73-6066

実施サービス ●就労継続支援B型 10名

作業支援 ●パンや菓子の製造 ●パンや菓子・物品の販売 ●調理場の清掃





百花の森工房









雲仙国立公園の雄大な自然に囲まれた場所で、利用者の自己実現を目指します。



利用者のニーズに対応したサービス提供を行い快適な生活の実現を目指すとともに、
就労や生産活動の機会を提供し、能力や知識の向上を支援します。

1日の作業の流れ

8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	15:30	16:00
送迎・バイタルチェック	朝礼・体操・作業開始	神盃作成・プリント作成 施設外就労等	休憩	昼食・昼休み	作業再開	掃除	退勤・送迎



地域との関わり

地域の清掃などボランティア活動を通して障がいをお持ちの方々と地域住民との交流、社会参加の機会を設けています。



窯業部

かわらけ（御神盃）の作成を中心に、自然の中でのんびり楽しく陶芸作業を行います。



プリント作業

カッティングシートを使用し制服やユニフォームの作成を行い販路拡大、売り上げ向上を目指します。



施設外就労

農家への就労人材の派遣など地域に根差した取り組み。心身の機能向上、維持も期待します。

概要 ●長崎県雲仙市国見町多比良戊1383-15 ●TEL.0957-78-5710

実施サービス
- ●就労継続支援B型10名
- ●生活介護10名

作業支援
- ●陶芸・焼物作業
- ●木工等加工作業
- ●プリント作業
- ●施設外就労
- ●受託作業（DM袋詰め等）





ありえ未来ワークセンター









生活の基本となる食に関わることで、毎日に喜びを感じ、地域とともに未来を見つめます。



就労継続支援B型、生活介護を併設した多機能型事業所。就労や創作・生産活動の機会を提供し、
就労における知識・能力の向上のために必要な訓練や地域で自立した生活を送れるよう支援を行います。

1日の作業の流れ

8:00	9:00	10:30	11:45	12:00	13:00	14:00	15:15	15:20	16:00
送迎・バイタルチェック	体操・朝礼 作業開始	休憩（15分程度）	作業終了	昼食・昼休み	作業再開	休憩（15分程度）	作業終了	湯茶・終礼	送迎



ジャム等の製造販売

ジャム及び柚子胡椒の食品製造及び卸販売を通じて、就労意欲を高めると共に技能の向上を目指します。



野菜・素麺の袋詰め他

南島原の名産である商業ベースにのる素麺を取り扱うことで、働きがいを生み、地域との連携を図ります。



施設外就労

就労に必要な知識及び能力向上に向けての訓練、実習を重ねると共に、人間関係が良好に継続するよう支援します。



生活介護

障がいをお持ちの方が地域で自立した生活を送れるよう支援を行います。

概要 ●長崎県南島原市有家町尾上4024-1 ●TEL.0957-82-8700・FAX.0957-82-1271

実施サービス
- ●就労継続支援B型24名
- ●生活介護6名

作業支援
- ●食品製造販売作業（ジャム・柚子胡椒・農作物他）
- ●受託作業（素麺箱折・箱詰め包装他、野菜の袋詰め・加工他）
- ●施設外就労（農作業他）





保育 Childcare

個性は、可能性です。

毎日、毎日、できることが増えてくる。
子どもたちの成長には驚かされてばかりだけれど、
みんなを見守りながら、支えながら、
一緒に歩んで行くとき、
自分も成長していることに気づくことがある。
子どもにも大人にも、
育つ力は息づいているんだ。
それは、自分らしく生きる力なのかもしれない。
明日は、どんな子どもたちの表情が見れるだろう？
そして、どんな自分に出会えるだろう？
考えるだけでもワクワクする。
私たちは、悠久会です。



悠久会のサービス

子育て支援 ～保育園～

子どもの健全育成のために

子どもの成長のために保育サービスを提供しており、その特色としてY-Yプロジェクト（ヨコミネ式教育法：読み・書き・計算・体操・音楽）を取り入れた活動等を行っています。自由にのびのびと育つ環境の中で、身近な人との信頼関係を育て、人と関わる力の基盤を養います。
また、企業主導型保育園を運営し法人職員をはじめ地元企業で働く子育て世代を支援しています。働きながら安心して子育てができる環境を整え、子ども一人ひとりに寄り添った保育サービスを提供しています。

いろは保育園

365日開園の企業主導型保育園









0～2歳児中心の小規模保育で のびのび保育。



「心身ともに健康な子ども」、「元気で楽しく遊ぶ子ども」、「思いやりのある子ども」を保育目標に、愛情に満ちた環境で子ども一人ひとりに寄り添い健やかな成長を育みます。

1日の流れ

7:00	9:30	11:10	12:00	14:30	15:00	16:00	18:00
順次登園・視診・検温	朝のお集まり・おやつ・主活動	昼食	お昼寝	起床・検温	おやつ	自由遊び	順次降園



小規模保育

定員19人の小規模保育で、子どもたち一人一人に寄り添う、手厚い保育を実践しています。



土・日・祝対応

日曜祝日がお仕事の方も安心して働けるよう、365日開園しています。18時以降の延長保育にも対応します。



手作り給食

毎日の給食は栄養士監修による手づくりです。安心、安全で美味しい食事を提供します。



開放的な園内

園内の壁は一面に無垢材を使用。子どもたちが森を駆け抜けるイメージで自由にのびのびと活動します。

概要【定員19名】長崎県島原市片町578-8 パレットビル2F（島原鉄道 島原駅より徒歩2分）
TEL.0957-73-9556

特色
365日開園の企業主導型保育園。小規模保育でお子様一人ひとりに家庭的で手厚い保育を行っています。



実施サービス
幼児・乳児保育　延長保育
一時保育　土・日・祝にも開園



たけしま保育園









島原市で唯一、YYプロジェクトを導入し自立した児童を育てている保育園。



「明るく、正しく、仲良く」の精神に基づいて、思いやりと感謝の心を持った子どもに育つように、「心の教育」を第一の方針としています。

1日の流れ（3歳児・4歳児・5歳児クラス）

7:00～	8:40	12:00～	13:30	15:00	15:30	16:00	18:00
登園・自由遊び	Y・Yプロジェクト	給食・自由遊び	Y・Yプロジェクト	おやつ	歌	自由遊び	降園



延長保育

ご希望の場合、お子さまを19:00までお預かりします。お子さまがのびのびと楽しく過ごせるよう配慮しています。



一時保育

仕事、介護、病気などによりご家庭での保育が困難になった場合に、一時的にお子さまをお預かりいたします。



乳児保育

子どもの豊かな人格形成の基礎となる乳児期において、自己肯定感が高まるよう愛情を持って接します。



学童保育（小学生対象）

卒園生を対象に、引き続きY・Yプロジェクトに取り組んでいます。区域外の小学生（一小、二小）は、毎日小学校までお迎えに行きます。

概要【定員100名】 島原市下折橋町4554　TEL.0957-63-2037　FAX.0957-63-2016





- **特色**：健康で明るい元気で立派な日本人を育てるYYプロジェクトを取り入れ、子どもの無限の可能性を引き出し、豊かな心、強い体、自ら学ぶ力を育成します。
- **実施サービス**：延長保育　乳児保育　一時保育　学童保育

たけしま保育園の取り組み

子どもたちが自分で「学ぶ力」を伸ばすため「自学自習」を身につける事を目標とし、**「Y・Yプロジェクト」**を取り入れています。この「Y・Yプロジェクト」とは、教育者である横峯吉文氏が28年前から試行錯誤の末にたどりついた学習プログラムです。3歳から10歳までの毎日、「読み・書き・計算」そして「体操」のシンプルな学習法が最も効果的であるという事から、これらのことを中心に楽しく取り組みます。

積み重ねることで、お子様が必ず輝き出します。

ピアノが好きならピアノの道で。
サッカーが好きならサッカーの道で
野球が好きなら野球の道で。

勉学、スポーツ、音楽、絵画…子どもが一番好きなことに歩んでいき、また自立するためのY・Yプロジェクトです。



いろは保育園の取り組み



いろは保育園では、地域交流イベント「イロハーズ」を開催しています。ものづくりに挑戦したり、ベビーマッサージや手遊び、記念日にはパーティーを開いたり、たくさんの親子の出会いの場となっています。

親子でお友だちをつくって、子育ての情報交換やお悩みの相談など、頑張るお母さんたちの息抜きの場所としてご活用いただいています。



地域 Area

笑顔を、見たいだけ。

誰かのためだと、

自分のためだけよりも、

もう少し頑張れる気がする。

でも、それは正義感とか、義務感とかではなく。

それで立派だとか、尊いことだとか、

言われたいわけでもなく。

ただ、誰かの笑顔を見たいだけ。

それだけで、頑張る理由になると思う。

結果として、頼られると、ちょっとうれしいし。

支えることで、支えられている。

笑顔を見ると、笑顔になる。

私たちは、悠久会です。



悠久会のサービス

相談支援事業
放課後等デイサービス

生活のことから、働くことまで何でも相談。

街で生活をしていく中では、様々な悩み事や困りごとの解決が必要となります。本人が望む生活を送るために相談支援専門員がサポートし、関係機関をはじめとした、地域とのネットワークを活かしながら、福祉サービスの利用のお手伝い、一般就労を目指す方向けの支援など幅広くサポートを行っています。また、地域で生活する学齢期の障がい児を支援する放課後等デイサービスを運営しています。

スマイル

放課後等デイサービス

発達段階や障がい特性に応じた療育的支援を展開。

18歳未満の障がい児を対象とした放課後デイサービス。
学齢期の障がい児の方への教育支援、
レクリエーション等の様々な活動を行っています。



概要【定員10名】
●TEL・FAX.0957-62-3711

実施サービス
●放課後等デイサービス

あいりす

相談支援事業所

利用者が目標に向かって能力や才能を発揮できるために。

相談支援事業として、サービス利用計画の作成、
障がい福祉サービスの利用申請・情報提供、
福祉サービス事業所の見学・体験の同行等を行っています。



概要
●TEL.0957-73-9553 ●FAX.0957-73-9554

実施サービス
●基本相談支援 ●計画相談支援
●障がい児相談支援 ●地域移行支援
●地域定着支援

ぱれっと

県南障害者就業・生活支援センター

障害のある方の就労や生活面での自立を応援します。

障害のある方の身近な地域において就業面及び
生活面における一体的な支援を行い、
障害のある方の職業的自立及び豊かな生活を目指しています。



概要
●TEL.0957-73-9560 ●FAX.0957-73-9562

実施サービス
●就業面での支援（就業に関する支援他）
●生活面での支援（日常生活・地域生活に関する支援他）

Social Welfare Service Corporation YUKYUKAI

支援員 Support staff

なりたい自分は、
自分の中にいます。






みんな、理想を持っている。こうなりたい、ああなりたいと、理想に向かって努力する。

努力するから、成長する。これはとても素敵なことです。

けれど、福祉の仕事ではもっと大切なことがあります。それは、“成長”が自分の“自信”になっているかということ。

自信がプロフェッショナルの自覚となり、自覚が人とのつながりの安心感、信頼関係を生むのだから。

誰かになろうとするのではなく、自分に目を向けよう。

自分にないものばかりを追い求めるのではなく、自分らしさを伸ばそう。

向き、不向きとか言う前に、自分の心が前向きなことが大切。

一人ひとりの前向きな姿勢で、利用者様の前向きな未来をサポートする。

私たち悠久会は、そんな組織になりたいと願っています。




01 「当たり前」と「大変なこと」を見極め、適切な支援を。



銀の星学園 生活支援員
金原 好美さん

◎現在のお仕事の内容

銀の星学園にて利用者の方が日々生活していく中で、不得手な部分をサポートしています。利用者の方は、一人ひとり様々な障がい特性をお持ちです。その人に合わせた支援を行っています。

◎仕事をする上で気をつけていること

利用者の皆さんが安心・安全に生活出来るように注意し、楽しみをもって日々過ごせるように心がけています。

◎仕事の中で印象に残っている出来事

日々仕事をしていく中で、私自身は当たり前だと思って行った事でも、利用者の方にとっては大変である事が多くあります。この仕事を始めたばかりの時期に初めて「ありがとう」と言っていただいた時は嬉しくて、強く印象に残っています。

◎理想のわたし（将来どのように成長したい）

個々の障がい特性について深く理解して、それぞれの利用者の方に合った適切な支援が出来るような職員になりたいです。

◎悠久会のここが好き

雰囲気が良く、明るい職場です。年齢が離れている職員さんともより良い人間関係を築きやすいところだと思います。大変な事もありますが、利用者の方の笑顔やお礼の仕草に日々癒されています。

02 こころの距離も縮められる環境づくりをサポート。



事業サポート部 事務
吉田 聡胤さん

◎現在のお仕事の内容

きらり作業所の経理や事務を主に担当しています。その他、法人に関わることのサポートも行っています。

◎仕事をする上で気をつけていること

「スピード感とコミュニケーション」現場の方に少しでも負担がかからず、支援に集中してもらえる環境づくりに気をつけています。

◎仕事の中で印象に残っている出来事

入社したての時に利用者とのワークショップがありました。障がい者の方と接する機会がなかった私にとって、どのようにコミュニケーションをとっていいのかわからずに、ただ立ち尽くして終わってしまいました。そこから、普段からのコミュニケーションから関わらないといけないと感じ、利用者の方とお会いしたらどんなことでもコミュニケーションをとるようにしています。その甲斐あって、今ではハイタッチまでできる利用者の方もいらっしゃいます。

◎理想のわたし（将来どのように成長したい）

「どこでも必要とされる人間」
どんな場所でも“吉田に任せたい！”と思ってもらえるようになりたいです。

◎悠久会のここが好き

「チャレンジできる環境がある！」
新しい事に対して、しっかりと意見を受け止めて議論してくれる環境がある。

03 利用者の方、ご家族、職員、皆さんに信頼される人へ。



銀の星学園 生活支援員
安藤 太一さん

◎現在のお仕事の内容

欲しいもの、やりたい事など利用者さんのニーズを汲み取り、一人ひとりに合わせたサービスを提供しています。

◎仕事をする上で気をつけていること

利用者さんが快適な毎日を過ごせるように、健康状態の確認や身の周りの生活環境を整えるように支援しています。

◎仕事の中で印象に残っている出来事

集団生活や他者との関わりが苦手な利用者さんが、私の名前を覚えて呼んでくれたことが印象に残っています。

◎理想のわたし（将来どのように成長したい）

利用者さん、御家族、職員の方々との関係を築き、どなたからも信頼される介護福祉士を目指します。

◎悠久会のここが好き

事業所の雰囲気は明るく、働きやすい環境です。また、地域の清掃活動を通して地域の方々との交流を活発に取り組んでいる所に法人の良さを感じます。

04 一人ひとりの成長につながる、やりがいのある仕事。



花ぞのパン 職業指導員
井上 佳苗さん

◎現在のお仕事の内容

花ぞのパン工房で職業指導員として働いています。パンやお菓子の製造、販売などの作業を通して利用者さんの能力の向上や自立に向け支援を行います。

◎仕事をする上で気をつけていること

利用者さんへの接し方に気を付けています。「敬語で話す」「言葉遣いなどを心がけて接している」ほか、物事を伝える際にどういう言葉が利用者さんに分かりやすいか常に考えています。

◎仕事の中で印象に残っている出来事

利用者さんがパン成型など出来ることが増えた時です。一人ひとり作業を覚えるスピードは違うので、繰り返し伝えるのは大変なこともありますが、利用者さんの成長に繋がった時には嬉しく、また頑張ろうと思えます。

◎理想のわたし（将来どのように成長したい）

まだまだ経験が浅く、知識不足なので利用者さんに寄り添い、良い支援ができるように経験を重ね自身をつけていきたいです。

◎悠久会のここが好き

優しく頼れる先輩、上司の方がいるところです。正直、仕事を始めた時は利用者の方と関わることも初めてで、「本当にやって行けるのか」と不安もありました。経験のある先輩方のアドバイスやフォローに助けられ、頑張りたいと思えました。私も将来、先輩方のように優しく頼れる存在になりたいです。

Social Welfare Service Corporation YUKYUKAI

Sustainable Development Goals

SDGs宣言

悠久会は、持続可能な開発目標「SDGs」を推進しています。

私たちは SDGs に関して、この世界のあらゆる人々にとって「永続的に持続可能な未来」を実現するための宣誓という捉え方をしています。特に、私たちは平等及び社会的正義、公正といった概念は人類としての普遍的な原理原則であると認識しており、社会福祉分野で活躍する私たちにとって最も重要な事柄であると考え、行動しています。また、こういった事柄は「人権」のように全世界に通じ、守られるべき概念であることを確信しています。

SDGsのような理念は特定の法人、限られた地域、ただ1つの国で浸透させればいいというものではなく、特に地球規模課題という観点から考えを及ばせてみると、全世界、あらゆる人々がより効果的なパートナーシップを組んで取り組まないとあらゆる課題を包括的にクリアし、より良い未来の姿を希求することは叶いません。

私たち人類がこれまでの開発過程で地球環境や自国以外の人々の暮らしに考慮した行動をとらなかった側面があったことによって、現代社会においてさまざまな歪みが顕在化し、未来への不安が高まっているように感じています。

果たして、私たちは、私たちの子どもや更にその次の世代により良い未来をつないでいくことができるのでしょうか。私たちは、SDGsが今この時点がよりよき未来へのターニングポイントであると認識し、推進してまいります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



より良い福祉の提供を目指して悠久会職員が取り組む目標

YDGsプロジェクト

持続可能なSDGsを元に「YDGs」を定め、心が通いあう社会を目指します。

SDGsを経営に取り入れ、法人の健全な経営体制の構築を目指し、利用者の方々をはじめ、地域社会にとってより良い福祉サービスを提供できる体制を実現させるために、社会福祉法人 悠久会では、私たち職員一人ひとりが取り組むべき15の目標を定めました。

SDGsの包摂的、「誰一人取り残さない」という大きな概念が社会福祉に従事する私たちにとって、SDGsを身近に感じやすくしてくれているように思えます。

福祉の現場では、100人いれば100通りの支援の仕方があります。こうした背景から悠久会では、職員の人間性や多様性を重要視しています。

YDGsを通して、答えに「これ」というものがない福祉の根幹・本質について考え取り組むことで、「あらゆる立場のすべての人々の心が通い合う社会」の実現に近づくことができるのではないかと期待しています。



取り組み01 気候変動に対する取り組み



SDGs目標7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに

SDGs目標13 気候変動に具体的な対策を

障がい者支援施設 銀の星学園では、太陽光発電システムを2013年4月に導入いたしました。現在、売電は行っておらず発電された電力については法人内で消費しています。
再生可能エネルギーの活用を行うことで温室効果ガスの削減が可能です。

取り組み02 湧水を地域住民に開放



SDGs目標6 安全な水とトイレを世界中に

障がい者支援施設 若菜寮の施設玄関前に湧水・池を設置し地域の皆様の交流の場として開放しています。生活のための水汲み場として、ときには子ども達の水遊びの場として沢山の方が水場に訪れていただいています。

取り組み03 プラスチック削減の取り組み



SDGs目標2 飢餓をゼロに

SDGs目標12 つくる責任、つかう責任

SDGs目標14 海の豊かさを守ろう

海洋プラスチックゴミ問題が深刻化する中、悠久会の運営する「おむすびカフェ 島原むすびす」では、プラスチック削減の取り組みを行っております。「美味しい食材は綺麗な環境から」。環境保全活動のほか、フードロス（食品廃棄）対策にも力をいれております。

取り組み04 ビーチクリーン活動



SDGs目標14 海の豊かさを守ろう

SDGs目標17 パートナーシップで目標を達成しよう

悠久会の事業所近くの海岸には多くのゴミが流れ着きます。悠久会では、地域との交流に力を入れており、日頃から障がいをお持ちの方々と一緒に地域の清掃活動に取り組んでいます。
障害をお持ちの方々と地域住民の間に交流を生むことで、障がい福祉への理解が深まる良い機会になればと思っています。